

第 2 回 松山地域学校統合準備委員会 報告書

開催月日	令和 6 年 7 月 17 日(火) 午後7時00分～午後 7 時 43 分
開催場所	松山公民館 ホール
出席者	<p>●松山地域学校統合準備委員会 委員 8 名</p> <p>【1号委員・小学校長】 高橋 章友(松山小学校), 曾根 栄喜(下伊場野小学校)</p> <p>【2号委員・PTA 会長】 佐々木 健志(松山小学校 PTA), 山口 孝(下伊場野小学校 PTA)</p> <p>【3号委員・学校評議員】 及川 留太郎(松山小学校), 簡野 寛義(下伊場野小学校)</p> <p>【4号委員・まちづくり協議会会員】 斉田 久典(松山地区), 今藤 啓元(下伊場野地区)</p> <p>●事務局 7 名</p> <p>教育長:熊野 充利, 教育部長:伊藤 文子 教育部参事兼教育総務課長:平地 久悦^{欠席}, 課長補佐:菊池 勝行 主幹兼係長:鈴木 健, 主事:加藤 拓也, 学校教育専門指導員:玉水 透 松山総合支所地域振興課長:氷室 貴文</p>
概 要	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1)総務部会・学校教育部会部会員選出状況について(事務局説明)</p> <p>⇒意見や質疑なし</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1)統合校の校名について(事務局説明)</p> <p>【協議結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松山地域の児童及び地域住民へアンケートを実施する。 ・アンケート用紙に既存の校名を選択しても良い旨の但し書きをする。 <p>【意 見 等】○:委員 ⇒事務局</p> <p>◇<u>今藤委員(松山まちづくり協議会)</u></p> <p>○アンケートの実施については地域全体が学校統合に関わることにな</p>

るため賛成ですが、アンケート用紙に既存の校名を選択できるようにしてはどうか。今のままだと新しい校名を記載しなければならないと捉える方がいると思います。

◇斉田委員長(松山まちづくり協議会)

○下伊場野の意見を優先することについてはどう思いますか。

◇今藤委員(松山まちづくり協議会)

○平等で良いと思います。

◇簡野委員(下伊場野小学校学校評議員)

○松山地域の皆さんが学校統合という問題を一つの課題として捉えてもらうためにもアンケートを実施することは賛成です。また、尚書きでも良いので既存の学校名を選択できるようにしていただきたい。

◇斉田委員長(松山まちづくり協議会)

○下伊場野の意見を優先することについてはどう思いますか。

◇簡野委員(下伊場野小学校学校評議員)

○平等で良いと思います。

◇及川委員(松山小学校学校評議員)

○地域の声を聞いた上で決定した方が良いのでアンケートの実施は賛成です。また、既存の学校名を選択できるようにした方が良いと思います。

◇曾根委員(下伊場野小学校)

○下伊場野、松山の両地区からアンケートを取ってから準備委員会で協議した方が良いと思います。

◇高橋委員(松山小学校)

○平等性を保つ意味でもアンケートの実施に賛成です。また、既存の学校名を選択できるようにした方が良く、松山地域にある学校名になれば良いと思いました。

◇山口委員(下伊場野小学校 PTA)

○既存の校名を選択できるようにしてアンケートを実施した方が理解を得られるのかと思います。また、平等のスタンスで下伊場野に特化せずに大崎市の松山としての学校づくりを出来れば良いと思います。

◇佐々木委員(松山小学校 PTA)

○前回言いたかったのは鹿島台や鳴子など２校で統合した場合は大きな学校の校名になっているため、前例通りに進んではどうなのかということで、下伊場野を優先するということでは無く、下伊場野の意見を聞いてから落としどころを見つけていきたいと思いますというニュアンスでの発言でした。子どもや地域の方々を対象にして、平等にアンケートを取った方が良いと思います。

◇齊田委員長(松山まちづくり協議会)

○平等に進めるということで、まずはアンケートを実施するということによろしいでしょうか。

◇簡野委員(下伊場野小学校学校評議員)

○今回は松山地域の統合となりますので、地域全体で考えていただきたいという思いでアンケートを実施し、いろんな意見が出ることは良いと思います。

◇齊田委員長(松山まちづくり協議会)

○皆さんの意見を伺うと地域の考えが大切だと感じました。アンケートを実施するということによろしいでしょうか。

◇出席委員

○異議なし

⇒確認ですが、アンケートの対象は松山地域の児童及び地域住民とし、既存の学校名でも良いという但し書きをするということによろしいでしょうか。

◇出席委員

○異議なし

(2)松山地域小学校校章・校歌の比較(事務局説明)

今後、協議をする際の参考として各校の比較資料を提示した。

【意見等】○:委員 ⇒事務局

◇今藤委員(松山まちづくり協議会)

○松山小学校の校歌は時代を感じるものだと思います。

◇簡野委員(下伊場野小学校学校評議員)

○新しい校名となった場合、校歌と校章の選定に時間がかかると思います。

◇佐々木委員(松山小学校 PTA)

○松山小学校を卒業した者としては教科書に出てくる土井晩翠が作詞したというのは当時から誇らしかった。校名がどうなるかで変わるとはと思いますが、下伊場野小学校になることは無いかと思います。大崎市松山下伊場野地区ですので下伊場野小学校の校歌を丸々使用することは無いと思いますが、下伊場野のために作られた校歌ですので、かけ合わせたりするのも一つの案かと思います。また、新しい校名になったらすごく時間がかかるというお話がありましたが、校章を変えると学校に飾っているものも全て変えなければならないので、お金も時間もかかってしまうと思いました。

◇及川委員(松山小学校学校評議員)

○松山小学校校歌の中で「ゆたかな実(み)」とありますが、「ゆたかな実(みのり)」だと思います。

◇今藤委員(松山まちづくり協議会)

○両校の校歌を聞かせていただきたい。

⇒校歌の協議をする際に準備させていただきたいと思います。

5 その他

事務局より、各部会の開催予定及び児童交流について情報提供を行った。

6 閉会